



# 富山大学学報

第 83 号 (昭和41年10月)

## 目 次

関係法令	1
学内規則	1
文部省共済組合富山大学支部診療所規則の制定	1
文部省共済組合富山大学支部診療所細則の制定	2
諸会議	2
人事異動	3
学内諸報	4
成人病対策講演会及び映写会	4
北信越学生軟式庭球競技大会	4
職員家族大運動会を延期	4
レクリエーション	5
職員消息	5
主要日誌	5

## 関係法令

### 省 令

(官報掲載月日)

〔大蔵省〕

- 62 国家公務員宿舎法施行規則の一部を改正する省令 10. 24
- 63 支出官事務規程の一部を改正する省令 10. 31

### 規 則

〔日本学術会議〕

- 1 日本学術会議会員選挙規則の一部を改正する規則 10. 25

### 官庁報告

〔文部省〕

- 学位授与 9. 26 号外116
- 学位授与 10. 20 号外122

## 学 内 規 則

### 文部省共済組合富山大学支部 診療所規則の制定

文部省共済組合富山大学支部診療所規則を次のように制定する。

昭和41年10月3日

文部省共済組合富山大学支部長 横田嘉右衛門  
文部省共済組合富山大学支部診療所規則

(総則)

**第1条** 文部省共済組合富山大学支部に診療所をおき、その運営については、この規則の定めるところによる。

(目的)

**第2条** 診療所は、富山大学支部組合員および組合員の被扶養者の健康について、疾病の早期発見、傷病の診療および保健指導を行なうことを目的とする。

(所在地)

**第3条** 診療所の所在地は、次のとおりとする。

富山市五福3, 190番地  
富山大学保健室内

(職員)

**第4条** 診療所に次の職員をおくものとする。

- (1) 医師(非常勤) 1名以上
- (2) 看護婦 2名
- (3) 事務員 1名

2 医師は、富山大学の非常勤医師に委嘱し、看護婦および事務員は、富山大学職員または組合職員をもつてあてるものとする。

**第5条** 医師は、患者の診療に、看護婦は、医師の命により診療の補助業務に、事務員は、診療所の事務にそれぞれあたるものとする。

(診療日)

**第6条** 診療日は、毎週火曜日および金曜日の2回とし、診療時間は、それぞれ13時から17時までとする。ただし休日は診療を行なわない。

(診療の範囲)

**第7条** 診療所が行なう診療科目は、内科とし、その範囲は次のとおりとする。

- (1) 診 察
- (2) 薬剤の支給
- (3) 処置、その他の治療

(雑則)

**第8条** 診療所に関する事務は、国家公務員共済組合法(昭和33年法律第128号)その他関係法令の定めるところによる。

**第9条** 診療所の業務および診療料金については、別に定めるところの細則による。

附 則

この規則は、昭和41年10月3日から施行する。

文部省共済組合富山大学支部  
診療所細則の制定

文部省共済組合富山大学支部診療所細則を次のように制定する。

昭和41年10月3日

文部省共済組合富山大学支部長 横田嘉右衛門  
文部省共済組合富山大学支部診療所細則

(総則)

第1条 文部省共済組合富山大学支部診療所規則第9条の規定により、この細則を定める。

(組合員証の提出)

第2条 組合員または組合員の被扶養者が診療を受けようとするときは、組合員証を受付けに提出しなければならない。ただし、緊急やむを得ない事情があるときは、診療を受けたのちに提出することができる。

(診療券および診療録の取扱い)

第3条 診療所は、前条の受付けをしたときは、診療券に所要事項を記入のうえ、診療録を添えて医師に提出し、診療を行なうものとする。

第4条 投薬、注射、処置およびその他の診療は、診療券によつて行なうものとする。

第5条 医師は、診療録に診療のつどその内容を記録しなければならない。

(診療点数およびその料金算定方法)

第6条 診療所は、前条の診療記録にもとづき、診療簿に受診日ごとに報酬点数を記入しなければならない。

第7条 診療料金は、診療の内容にしたがい、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法（昭和33年6月30日号外厚生省告示第177号）によつて、その規定する診療報酬点数表による点数に、1点単価6円として計算した額とする。

ただし、初診の際の一部負担金は算定しない。

(診療料金等の徴収、納入および請求方法)

第8条 被扶養者の自己負担診療料金は、そのつど徴収するものとする。

第9条 診断書料金は50円とし、水薬投与の場合の薬瓶代は実費を徴収する。

第10条 徴収した診療料金は、診療収入金納付書を添えてすみやかに出納主任に納入しなければならない。

第11条 診療所は、組合員または被扶養者にかかる診療料金のうち、組合の負担すべきものについては、診療報酬請求明細書を添えて、毎翌月15日までに支部長に請求しなければならない。

(診療日誌および診療状況報告書の提出)

第12条 診療所は毎日の診療その他診療所に関する重要事

項を記録した診療日誌を作成し、翌日支部長に提出しなければならない。

第13条 診療所は、毎月の診療状況について、報告書を作成し、翌月15日までに支部長に提出しなければならない。

(物品の購入、管理および処分)

第14条 診療所に必要な物品は、物品購入伺および請求書により、共済組合担当係に請求しなければならない。

第15条 診療所における器具および備品は、台帳を備え、その管理状況を明らかにしなければならない。

第16条 薬品、医療材料およびその他の消耗品は、それぞれ受払簿を備え、その受払いを明らかにしなければならない。

第17条 薬品および医療材料で使用の見込みがないものについては、毎年度3月31日をもつて、医師の証明および支部長の決裁により、廃棄処分をしなければならない。(書類の様式)

第18条 診療所に関する書類の様式は、別表のとおりとする。

附 則

この細則は、昭和41年10月3日から施行する。

文部省共済組合富山大学支部診療所細則別表

第1号様式	診 療 券
第2号様式	診 療 録
第3号様式	診 療 簿
第4号様式	診療収入金納付書
第5号様式	診療報酬請求書
第6号様式	診療報酬請求明細書
第7号様式	診 療 日 誌
第8号様式	物品購入伺及び請求書
第9号様式	器具及び備品台帳
第10号様式	貯藏品台帳
第11号様式	診療状況報告書
第12号様式	自己負担診療報酬領収書
第13号様式	診 断 書

諸 会 議

第5回 評 議 会 (10月3日)

(議題)

1. 昭和41年9月卒業見込者の認定について
2. 文部省共済組合富山大学支部診療所規則の制定について
3. 昭和42年度富山大学入学者選抜学力検査問題作成主任委員の交代について
4. 昭和42年度富山大学入学者選抜学力検査問題作成委員の選考について

- |                              |               |
|------------------------------|---------------|
| 5. 昭和42年度富山大学入学者選抜基準について     | について          |
| 6. 合格者発表日について                | 10. 学生の懲戒について |
| 7. 入学式変更について                 | 11. その他       |
| 8. 学士入学について                  | (1) 指定図書について  |
| 9. 昭和42年度富山大学大学院薬学研究科入学試験合格者 | 12. 文教施設等について |

### 人 事 異 動

現 官 職	氏 名	異 動 内 容	発令年月日	発 令 庁
助 手 (文 理 学 部)	鈴 木 米 三	助教授に昇任させる	41. 10. 1	文 部 省
	佐 野 清 教	教務員(薬学部)に採用する	〃	富 山 大 学
	木 下 弘 子	事務補佐員(工学部)に採用する	〃	〃
文 部 技 官 (計 算 セ ン タ ー)	林 有 一	助手(文理学部)に配置換する	〃	〃
助 手 (文 理 学 部)	林 有 一	文部技官(計算センタープログラム指導員)に併任する(任期は42.3.31まで)	〃	〃
事 務 員 (会 計 課)	川 田 節 子	文部事務官に任官させる	41. 7. 1	〃
(学 生 課)	広 田 浩	〃	〃	〃
(厚 生 課)	今 江 秀 男	〃	〃	〃
(文 理 学 部)	高 島 睦 子	〃	〃	〃
(教 育 学 部)	盛 田 律 子	〃	〃	〃
(薬 学 部)	森 腰 正 弘	〃	〃	〃
(工 学 部)	成 瀬 久 美 子	〃	〃	〃
( 〃 )	中 川 巖	〃	〃	〃
(附 属 図 書 館)	吉 田 恵 吉	〃	〃	〃
(経 営 短 期 大 学 部)	矢 後 和 子	〃	〃	〃
技 能 員 (施 設 課)	吉 野 敏 郎	文部技官に任官させる	41. 10. 1	〃
(厚 生 課)	蔵 本 綱 次 郎	〃	〃	〃
事 務 員 (文 理 学 部)	林 征 紀	文部事務官に任官させる	〃	〃
( 〃 )	五 十 嵐 靖 夫	〃	〃	〃
用 務 員 ( 〃 )	中 島 政 次	〃	〃	〃
( 〃 )	前 川 徳 太 郎	〃	〃	〃
事 務 員 (教 育 学 部)	水 口 保 子	〃	〃	〃
( 〃 )	安 部 吉 孝	〃	〃	〃
技 能 員 ( 〃 )	守 田 保 盛	文部技官に任官させる	〃	〃
( 〃 )	平 石 佐 一 郎	〃	〃	〃
事 務 員 (経 済 学 部)	高 森 謙	文部事務官に任官させる	〃	〃
教 務 員 (薬 学 部)	山 田 道 子	文部技官に任官させる	〃	〃

( 〃 〃 )	塩田和子	〃	〃	〃
事務員 ( 〃 〃 )	土肥隆三	文部事務官に任官させる	〃	〃
( 〃 〃 )	藤井小三郎	〃	〃	〃
技能員 ( 〃 〃 )	新村敏郎	文部技官に任官させる	〃	〃
教(工務学部) ( 〃 〃 )	杉山毅	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	水谷一樹	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	野村弘明	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	穴田博	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	坂井徹	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	清水優子	〃	〃	〃
技術員 ( 〃 〃 )	黒川浩正	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	山本健市	〃	〃	〃
事務員 ( 〃 〃 )	山本悦子	文部事務官に任官させる	〃	〃
( 〃 〃 )	中本敏江	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	村中一男	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	上村康子	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	近岡忠夫	〃	〃	〃
用務員 ( 〃 〃 )	坪田卓	〃	〃	〃
事務員 ( 〃 〃 )	横山正弘	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	平野一美	〃	〃	〃
( 〃 〃 )	沢井兼子	〃	〃	〃
用務員 ( 〃 〃 )	辻沢弥八郎	〃	〃	〃
事務員 ( 〃 〃 )	岡山一雄	〃	〃	〃

## 学内諸報

### 成人病対策講演会及び映写会

昭和41年度国家公務員健康週間にちなみ、職員各自の健康について正しい知識の普及を図るため、10月11日午後1時から文理学部で成人病の予防についての講演会および映写会がひらかれた。

講師には、富山赤十字病院長米村長敏氏を迎えて、約40分間「2、3の成人病について」の講演が行なわれ、ひきつづき「血圧をさげるために」「成人病問答」「婦人とがん」が映写された。

### 北信越学生軟式庭球競技大会

第22回北信越学生軟式庭球競技大会は、10月22、23、24の3日間、高岡市前田コートで開催された。

大会には、新潟、長野、石川、富山の各県から9大学約320名の学生選手が参加し、熱戦の結果、本学は男子チームはふるわなかつたが、女子チームは優勝を逸したが2位に入賞した。

参加大学は次のとおり

新潟大学、新潟女子短期大学、信州大学、長野県短期大学、金沢大学、金沢工業大学、金沢女子短期大学、福井大学、富山大学

### 職員家族大運動会が延期

第5回富山大学職員家族大運動会は、10月29日開催されることになっていたが、当日になつて、前日までの雨天によりグラウンドコンディションが悪く、緊急運営委員会が招集され検討の結果やむなく延期することになった。

なお、延期された運動会実施期日等は、近くレクリエーション委員会において新たに決定されることになっている。

## レクリエーション

## 部局対抗野球大会

日時 10月1日  
 場所 富山大学グラウンド  
 主催 富山大学  
 参加 5チーム（薬学部チーム欠）  
 競技成績 優勝 本部チーム  
 次勝 文理学部チーム

## 部局対抗排球大会

日時 10月15日  
 場所 富山大学グラウンド  
 主催 富山大学  
 参加 6チーム  
 競技成績 優勝 工学部チーム  
 次勝 本部チーム

## ソフトボール大会

日時 10月18・19日  
 場所 富山県営軟式野球場  
 主催 富山共済組合支部連絡協議会  
 参加  
 競技成績 優勝 県庁チーム  
 次勝 通産省公益事業富山支局チーム  
 三位 富山大学チーム  
 〃 富山刑務所チーム

## 職員文化展

富山大学レクリエーション文化部会主催による第3回職員文化展は、昨年に引き続き、11月3日の文化の日を中心に10月31日から11月5日まで学生会館第1集会室において行なわれた。

会場には書道、絵画、写真、手芸、華道の各班から50名による80余点の作品が出品展示され、一般職員多数の参観を得て成功裡に終えた。

また開催第1日午後から同会館第2集会室において、茶道班による茶会が催され班員各位の日頃の手並を披露し文化展を盛り立てた。

職員文化展作品出品者は次のとおり。

## 〔書道班〕

横田嘉右衛門 大島文雄 齊藤義康 平岩広一  
 若林良吉 齊藤洋子

## 〔絵画班〕

竹内豊三郎 中川正之 田村与一 大滝直平  
 中谷唯一 塩谷孝雄 高安紀 成瀬久美子

## 〔写真班〕

平野茂良 宮越一男 館盛貞信 中谷唯一 瀬川慶之  
 大森貞男 荒谷孝之 新田昌六 森田憲治 中村恵二  
 高見香司子

## 〔手芸班〕

木下四郎 竹内香津子 涌井三枝子 田嶋スミ  
 永森寿子 式庄紘子 南敏子 荒木美登理 大坪幸子  
 上村康子 齊藤洋子 中本敏江 柴野貞子 清水優子

## 〔華道班〕

山本昭子 大場文子 森田タミ子 川田節子  
 中村良子 高尾仁子 清水タミ子 水口妙子  
 平林富子 御福富美子

## 職員消息

## ＜住所変更＞

薬学部  
 助手 安立 準

文部技官 池田 浩子  
 経営短期大学部  
 事務官 矢後 和子

## 野尻義男事務官逝去

教育学部野尻義男事務官は、脳溢血のため10月7日自宅において死去された。

氏は、昭和23年富山師範学校に就職、24年同校が本学に包括されるとともに学生部勤務となり、以後27年附属図書館、41年4月教育学部に配置換今日に至った。46才、射水郡出身。

## 主要日誌

## 本 部

10月1日 部局対抗野球大会  
 3日 入学試験管理委員会（第4回）  
 〃 評議会（第5回）  
 5・6日 文部省大学学術局大学課長説田三郎氏来学  
 6・7日 第5回国立大学学生会館運営協議会（山形大）  
 〃 第12回東海北陸地区国立大学庶務部課長会議（愛知教育大）  
 7日 レクリエーション委員会  
 11日 成人病対策講演会及び映写会  
 11～13日 第7回全国厚生補導研究集会（広島平和記念館）  
 12日 レクリエーション文化部会  
 13・14日 東海北陸地区国立大学長会議（信州大）  
 14日 黒部川学術調査報告  
 15日 部局対抗排球大会

- 17日 運動会運営委員会  
 18日 補導協議会・学寮補導委員会合同懇談会  
 18・19日 富山共済組合支部連絡協議会ソフトボール大会（富山県軟式野球場）  
 19日 学生会館運営委員会  
 20・21日 第16回東海北陸地区国立学校施設担当部課長会議（名古屋工業大）  
 21日 入学試験管理委員会（第5回）  
 23～25日 第22回北信越学生軟式庭球競技大会（高岡市前田コート）  
 23日 全国公務員レクリエーション共同事業富山地区釣大会  
 26・27日 第31回東海北陸地区国立大学学生部課長会議（名古屋大）  
 27・28日 福利業務担当官会議（新潟大）  
 28・29日 第30回東海北陸地区国立学校会計部課長会議（名古屋大）  
 ♪ 第4回全国大学保健管理研究集会（大阪大）  
 31日 授業料減免選考委員会  
 31～11月5日 職員文化展（学生会館第1集会室）

### 文理学部

- 10月3日 県教委との懇談会  
 12日 学部補導委員会  
 ♪ 教授会  
 ♪ 人事教授会  
 13日 後期授業開始  
 20・21日 全国文理学部長連絡協議会（静岡大）

### 教育学部

- 10月4日 予算委員会  
 5日 教務・補導合同委員会  
 ♪ 教務委員会  
 ♪ 補導委員会  
 ♪ 教授会  
 7日 職業補導委員会  
 12日 人事教授会  
 19日 教務委員会  
 教授会  
 21・22日 日本教育大学協会北陸地区第二部会  
 ♪ 国語・書道研究協議会  
 26日 職業補導委員会  
 ♪ 予算委員会  
 27日 予算委員会

### 経済学部

- 10月1日 学科新設推進委員会  
 12日 専門教育課程移行オリエンテーション  
 13日 後学期授業開始  
 ♪ 第18回教授会  
 ♪ 人事教授会  
 27日 学部補導委員会  
 ♪ 第19回教授会

### 薬学部

- 10月3日 薬学部図書委員会  
 4日 教授会  
 14日 教授会  
 15日 後学期授業開始  
 17日 2年次学生オリエンテーション  
 20・21日 昭和41年度国立大学薬学部事務長会議（本学当番）

### 工学部

- 10月5日 大学院設置準備委員会  
 ♪ 富山大学五福移転集中促進協議会  
 6日 文部省大学学術局大学課長説田三郎氏来部  
 11日 大学院設置準備委員会  
 15日 一般教授会  
 17日 2年次学生オリエンテーション  
 19日 学寮補導委員会  
 30日 高岡市出身学生の父兄と学校側との工学部移転についての懇談会

### 附属図書館

- 10月6日 国会図書館支部職員一行（32名）来館  
 11～14日 昭和41年度大学図書館職員講習会（名古屋大）  
 21日 指定図書選定委員会  
 24日 事務打合会（第7回）

### 経営短期大学部

- 10月5日 教官会議  
 ♪ 後学期授業料減免委員会  
 12日 9月卒業生卒業式（卒業生2名）  
 17・18日 第16回国立短期大学主事、事務長会議  
 26日 教官会議